



そよかぜ



備中松山城の雲海

理念

- ★温かみのあるよりよい医療と福祉を提供します
- ★職員は互いの向上を図ります

基本方針

- ★安全で質の高い医療と介護を提供します
- ★快適な療養環境と職場環境をつくります
- ★人間尊重の経営で効率性と透明性を高めます
- ★地域と連携して医療の継続性、疾病予防と健康増進に努めます

CONTENTS

年頭のご挨拶 ————— p. 1

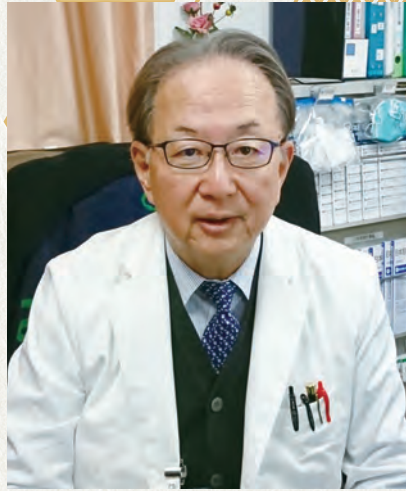
活動紹介 ————— p. 2

①シリーズ 私のお仕事 ————— p. 3～4

からだ便り ————— p. 5

かかりつけ薬局とは ————— p. 6

年頭のご挨拶



佐藤病院 院長 小倉俊郎

昨年は、コロナ一色に塗りつぶされた年でした。世界中のあらゆる場所、あらゆる職種で、この感染症によって経済的・精神的に大きな打撃を受けました。家庭の中においてもこの新型コロナウイルス感染症に戦々恐々としつつ、「自粛」という二文字を常におきながら「新しい生活様式」を実践するという、苦渋に満ちた年だったように感じています。

医療においても同様で、佐藤病院では、このコロナという難敵に、いかに立ち向かうべきか、試行錯誤を繰り返しながら、何とか新しい年を迎え

ることができました。私たちのこの感染症に対する考え方は①地域の医療体制を崩壊させないこと、また、②院内感染を阻止し、子どもが担う病院や介護施設を機能不全に陥らせないことの2つであり、その目標のために職員が一丸となって業務を行ってまいりました。佐藤病院をかかりつけとして通院してくださる患者さんに安心していただけるように、一般の感染予防対策の徹底に加え、一般外来とは完全に分離し、陰圧ポンプを備えた発熱外来を病院駐車場に設置して運用しております。当院は感染症指定病院ではなく、コロナ患者さんの入院施設ではありませんが、外来診療においては基幹病院の負担を少しでも軽減し、地域医療を衰退させないよう積極的に発熱外来も行ってまいりました。

こうした感染リスクの中、職員は離脱するものもなく、本当によく頑張ってくれたと、院長の立場から深く感謝しております。

現在、感染予防の方法、ワクチンの開発、治療薬の有効性など、いろいろ新たな知見も得られ、私は近い将来、この感染症は克服できるものと信じています。ただ、それまでの間にも感染の波は続くことが予想され、職員の英知を結集して、「賢く恐れる」という当初の概念を今後も継続して行きたいと考えています。

ただ、私たち医療者は、コロナだけに対応しているわけにはいきません。そのほかの多くの重要

な疾患の早期発見・早期治療に心向け、佐藤病院を頼りにしてくださる患者さんが健やかに過ごせるために良い治療に結びつける、そして、人生最期の時までをケアする、という大きな使命は忘れてはならないと考えています。

今後とも、佐藤病院の職員一同、患者さんの要望にお応えできるように「全集中の呼吸」で頑張っていく所存です。

令和3年、この年が皆さまにとって良い年になりますように、心からお祈り申し上げます。本年もどうかよろしくお祈り申し上げます。



活動紹介

健康指導チームの活動

当院には、地域へ出向いて活動を行う「健康指導チーム【亀塾】」があります。

コロナ禍ということもあり、当面活動を休止しておりましたが、マスク着用の徹底・飛沫防止シートの設置、ソーシャルディスタンスの確保等感染対策を徹底して、9月に出張健康講座を行いました。

今回は、医師から「コロナ時代の免疫力アップ」、看護師から「感染予防対策」のミニ講座、健康運動指導士による「タオル体操」を実施しました。

ミニ講座の中では

- ①彼（敵）を知り己を知れば百戦殆うからず
まずはコロナについて知る
- ②人事を尽くして天命を待つ



健康指導チーム

感染予防対策に努め、健康診断を受ける
基礎疾患を悪化させない

③継続は力なり

免疫力の向上に努める

良好な習慣を継続する

ポジティブ思考でストレスを軽減しよう！

といった内容の話もあり、コロナ時代とどう向き合い・みんなで乗り越えていくかを改めて振り返り、学ぶ事のできる時間となりました。

院内勉強会



11月に院内勉強会を実施しました。今回は、毎月第1・3土曜日に整形外科を担当している茂山医師から「肩腱板断裂に対する手術治療と術後リハビリ」について講義していただきました。

リハビリスタッフのみならず、医師や看護師、臨床検査技師等多くの職員が参加し、基礎から最新の治療方法等動画を交えながら学ばせていただき、大変有意義な時間となりました。今後のリハビリに活かしていきたいと思えます。





いけがみ ゆり
保育士の池上 友梨です。

子供の頃の夢

保育士とパン屋さん

現在の職業を選んだ理由・きっかけなど

家の近所に保育園があり、いつも子ども達のにぎやかで楽しそうな声が聞こえていました。

そんな雰囲気の中で自分も働きたいと思うようになったことがきっかけです。

現在の職業を選んでいなかったら？

保育士になっていなくても、人とかかわる仕事を選んでいたらと思います。

憧れはパン屋さんかおいしいご



佐藤病院に就職を決めた理由

保育園見学をした際、子ども達と先生達の明るい笑顔が印象的でした。子ども一人ひとりとしっかり向き合えるアットホームな雰囲気の中で自分も働きたいと思い就職を決めました。

働き始めてから感じていること・現在の仕事について

子ども達の成長をより近くで見守

飯屋さん！おいしいものを食べて笑顔になるお客さんを近くで見たいです。

これからの目標・夢

保育園見学をした際、子ども達と先生達の明るい笑顔が印象的でした。子ども一人ひとりとしっかり向き合えるアットホームな雰囲気の中で自分も働きたいと思い就職を決めました。



ある1日のスケジュール

7:30	始業、園児をお出迎え	12:00	休憩
9:00	おやつ準備	13:30	午睡チェック、書類作成、行事・保育準備等
9:30	クラス別保育（戸外散歩、制作等）	14:30	園児起床、片付け
11:00	給食準備、配膳	15:00	おやつ準備、清掃
11:30	お昼寝の準備、寝かしつけ	16:00	終業



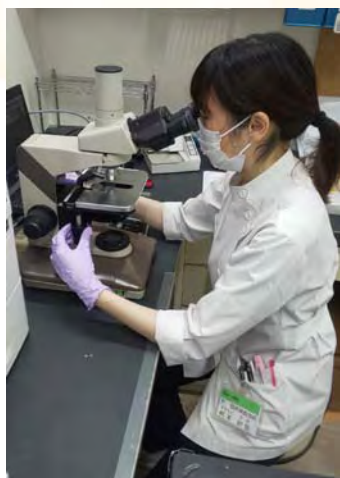
ますもと さほ
臨床検査技師の 榎本 紗帆です。

子供の頃の夢

お花屋さんになりたいと思っていました。

現在の職業を選んだ理由・きっかけなど

きっかけはテレビドラマです。監察医が病理解剖（今の仕事とは全く関係ないですが）をしているのを見てそれを臨床検査技師の仕事だと思い込み、「私もやってみよう」と思ったからです。実際



現在の職業を選んでいなかったら？

宇宙に携わる仕事をしていたかもしれません。UMA（未確認動物）や宇宙人が大好きですし、できれば今でも新しい星を発見したいと思っています。

佐藤病院に就職を決めた理由

臨床検査技師の勉強をしていた時「超音波検査をやってみよう」と考えていたのですが、佐藤病院でもそれが可能と聞いて興味が沸きました。面接して下さった方がとても優しく、印象的で、もし就職するのならこんな職場がいいなあと思っていました。臨床検査技師を募集している医療機関を複数箇所受験し、一番に受かったところに就職しようと思っていたところ、最初に合格通知を下さったのが佐藤病院だったので、縁があったのだと思って就職を決めました。

働き始めてから感じていること・現在の仕事について

毎日とても忙しいですが、楽しい事もたくさんあります。患者さんの検査結果でその方の状態がわかるので、正確なデータを迅速に出せるよう努力しています。元々おしゃべりが好きで、検査の最中おしゃべりについて検査時間が長引くことがあり、先輩に注意され、最近はとても気を付けています。

これからの目標

新型コロナウイルス感染症の影響で勉強会や研修会が殆ど中止になってしまいましたが、その中でもオンラインで受けられるものを探してたくさん受け、もっと知識を身につけたいと思っています。あと、私生活ではヨガをやりたい！とインナーマッスルをつけたい！と思っています。



ある1日のスケジュール

8:30 始業	13:40 外注検査の処理・機器のメンテナンス・事務作業など
9:00 超音波検査	15:00 外来・健診の血液検査、心電図検査など
10:00 入院・外来・健診の血液検査、心電図検査など	16:00 委員会活動
12:30 休憩	17:30 終業
13:30 部署内の消毒・清掃	

ごえん 誤嚥とは

食事中、飲み込んだものが気管に入ってむせてしまう事が増えていませんか？

食べ物や飲み物、唾液などを飲み込むことを「嚥下（えんげ）」と言いますが、通常は食道を通過して胃に入るところを、誤って気管を通過して肺へ入ってしまうことを「誤嚥（ごえん）」と言います。誤嚥が原因で肺炎になることもあります。

食べ物や唾液には細菌が含まれています。通常、気管に異物が入ってしまった際はむせて吐き出されますが、老化などによりこの機能が低下すると、吐き出すことができずに肺の中で細菌が増え、結果として肺炎を引き起こすことがあります。これを「誤嚥性肺炎（ごえんせいはいえん）」といいます。

誤嚥のしやすさ(嚥下障害)チェックリスト

(1つでも、しばしば見られる場合は嚥下障害を疑って相談しましょう。)

- 過去に1回でも誤嚥・窒息があった
- 肺炎・発熱を繰り返す
- 食事時間が1時間以上かかる
- 硬い物を避け、柔らかい物を好むようになった
- 食事中・食後のむせや咳が多い
- 食後、痰が絡んだ声になる
- 夜間に咳き込む
- 口やのどの中に違和感や食べ物が残った感じがする
- 痰が増えた



誤嚥性肺炎を予防するには

- ① お口の清潔を保ち、特に寝る前と起床時の口の中の細菌を減らしましょう。
- ② たくさんの会話が口体操になります。
- ③ バランスのとれた食事で抵抗力をつけましょう。



か かりつけ薬局とは



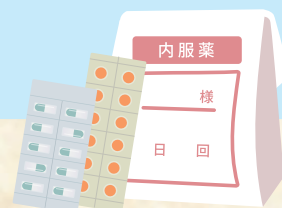
処方せんを受け取ったら、自宅の近くや、いつも行く商店街の薬局など、患者さんが一番気軽に相談でき、また信頼できる薬局を「かかりつけ薬局」に決めましょう。

どこの医療機関にかかっても、1ヶ所の薬局（かかりつけ薬局）で調剤を受けることが大切です。（薬局は自由に選べます）

「かかりつけ薬局」では、患者さんの体質、薬によるアレルギー、現在服用中の薬などをお尋ねし、処方された薬とともに「薬歴」に記録して、患者さんの薬についての説明や相談に役立っています。

*かかりつけ薬局ではこんなことをしています

- ・薬歴（薬の服用の記録）をつくります
- ・薬の飲み合わせ（相互作用）に危険なものがないか確認します
- ・市販薬や健康食品との飲み合わせも確認します
- ・薬の服用について気をつけることなどを確認し、必要に応じて文章をお渡しします
- ・おくすり手帳を発行しています
- ・残薬の調整をしています



*かかりつけ薬局を決めよう

薬局は、薬や健康のことを何でも相談できるパートナー

顔なじみの薬剤師がいる「かかりつけ薬局」を決めておくことを、おすすめします。

皆さんが使用する薬をひとつの薬局でまとめて管理すると、複数の医療機関から同じ薬が処方されていることに気付いたり、相互作用が起きるのを防いだりすることができるからです。

また、薬局では、処方せんによる調剤のみならず、市販薬や健康食品の取り扱い、介護関連商品の相談なども行っています。たとえば、風邪のひきはじめや発熱した時に、薬剤師が症状に合わせて適切な市販薬を選ぶお手伝いをしたり、医療機関への受診をおすすめしたりすることもあります。

介護の不安や心配事も、薬剤師がお話を伺い、薬と健康に関する幅広い知識をもとに解決策を提案します。

複数の薬局に行くのではなく、いつでも気軽に相談できる「かかりつけ薬局」を一つ、決める。そのためにぜひ一歩、行動を起こしてみてください！



参考文献：公益社団法人 日本薬剤師会
一般社団法人 岡山県薬剤師会

外来診察予定表

■ 診察時間 午前 9:00~12:30 / 午後 15:00~18:00

■ 禁煙外来・循環器内科は予約診療

■ 発熱・かぜ症状がある方は、受診前に必ずお電話ください。

時間	科	月	火	水	木	金	土
9:00 ~ 12:30	外科	小松原	藤原	小松原	梅森 (禁煙外来)	岡大 (第二外科)	藤原
	内科	片岡	小倉	片山	片山	片岡	小倉 (池田先生診察日以外)
	専門外来	森田 (循環器内科)	梅森 (禁煙外来)	岸 9:00~10:00	岸 9:00~10:00	妹尾 (泌尿器科)	池田 第2・4
	整形外科	定金	定金	定金	定金/櫻村	定金	定金 茂山 第1・3
15:00 ~ 18:00	外科	梅森 (禁煙外来)	梅森 (禁煙外来)	藤原	岡大 (第二外科)	藤原	
	内科	小倉	三村	片岡	小倉	片山	
	専門外来	妹尾 (泌尿器科)	三村 (甲状腺)			三木 (循環器内科)	
	整形外科	定金	定金	定金	櫻村	定金	

※ 診察医は都合により変更することがありますので、詳しくは病院窓口へお声掛けください。



Sato Hospital Group

佐藤病院
グループ

医療法人
明芳会

社会福祉法人
一耀会

株式会社
SHメディカル

日本医療機能評価機構認定病院

医療法人 明芳会 佐藤病院

〒702-8053 岡山市南区築港栄町2-13

TEL: 086-263-6622 FAX: 086-264-6769

URL: <https://www.sato-hp.com> E-mail: info@sato-hp.com



佐藤病院
老人保健施設 やすらぎ
訪問看護ステーション ちやいむ
通所リハビリテーション
居宅介護支援事業所

老人福祉施設 うららか
特別養護老人ホーム
ケアハウス ショートステイ
デイサービスセンター
ヘルパーステーション
在宅介護支援センター
リハビリセンター

地域密着型老人福祉施設 けやき
特別養護老人ホーム
小規模多機能型居宅介護
ショートステイ

グループホーム かえで
介護付有料老人ホーム あいらの杜 福吉
介護付有料老人ホーム あいらの杜 新保



編集後記

寒い日々が続いておりますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。新型コロナウイルスにより我慢の日々が続いておりますが、感染対策として人と人の距離は保ちつつ、心の距離は身近に感じることでできる日々を過ごすて頂きたいと思っております。今後も地域の皆さまとの繋がりを大切に、益々楽しく親しまれる広報誌「そよかぜ」を発行して参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。

佐藤病院 広報委員会一同

今回掲載させていただきました方々には、氏名・写真等の個人情報に関してご了承いただいております。ご協力ありがとうございました。